

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	昭和町における循環のみちの実現【第2期】（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	昭和町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 地域活性化等の観点から人口の集中している地区について、下水道未普及の解消を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	487	A	487	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27年度当初	H29年度末	H31年度末
1	釜無川流域関連昭和町公共下水道の処理人口普及率を74.0%（H27年度当初）から82.0%（H31年度末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率【釜無川流域関連】	74%	78%	82%
	釜無川流域関連公共下水道処理区域内人口（人） / 釜無川流域関連行政人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	昭和町	直接	昭和町	管渠(汚水)	新設	昭和処理区(普及促進)	L=4.8km	昭和町						477	-	
	平成27年度から事業実施 L=4.3km、549百万円実施済み																		
	A07-002	下水道	一般	昭和町	直接	昭和町	管渠(汚水)	新設	施設計画策定業務	効率的な事業実施のための計画策定	昭和町						10	-	
												小計					487		
												合計					487		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
下水道課内	令和4年10月
	公表の方法
	ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道人口普及率が74.0%から87.4%になった。人口ベースで3300人が使用できるようになった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	令和元年度末で水洗化率が94.8%と効果発現が認められる。
特記事項（今後の方針等）	
普及率を高い状態で維持していくためにも、低コスト、工期短縮工法を検討していく必要がある。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	普及率を当初74.0%から目標82.0%に増加	
	最終 目標値	82%
	最終 実績値	87%